１　はじめに

かわごえ市民会議は、第三次川越市総合計画の策定にあたり市民と市の協働による計画づくりを推進するため平成１６年４月２４日に設立されました。

現在川越市は第二次総合計画の期間が平成１７年度をもって終了するため、平成１８年度を初年度とする（仮称）第三次川越市総合計画の策定にあたっております。

総合計画は、川越のまちづくりを進めるための指針となるものですので、市民会議という新たな市民参加の手法を用いて行政と市民が連携しながら将来像を構築することは画期的かつ重要なことといえましょう。

かわごえ市民会議委員は、市内在住、在勤、在学で自薦（委員になる意思のある者）又は他薦（団体又は１０人以上の推薦を受けた者）から選出された１１０名で構成され、うち男性は８９名、女性は２１名となっています。

「かわごえ市民会議」は、「市民生活」、「都市基盤」、「経済・産業」、「環境・防災」及び「文化・教育」の５つのテーマについて１１０名の委員が市民としての視点と自由な発想に基づき現在の状況を考え、かわごえの将来に向けた提言を行うものです。つまり、わたしたち市民一人ひとりがさまざまなテーマについて普段の生活の中で考えていること、感じていることが表れているといえます。

この提言書は、５つの分科会においてそれぞれのテーマごとに目指すべき将来の川越像、現状分析、将来の川越像を実現するための施策を整理したものです。